

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2014年6月9日～6月13日)

発表日: 2014年6月6日(金)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 日本経済短期チーム
TEL: 03-5221-4524

(6月9日～6月13日の主なイベント、指標予定)

	指 標 名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
6月9日 (月)	8:50 1-3月期GDP2次速報				
	実質GDP成長率(前期比)	+1.4%	+1.4%	+1.2%～+1.7%	+1.5%
	(同年率)	+5.7%	+5.6%	+5.0%～+6.8%	+5.9%
	名目GDP成長率(前期比)	+1.2%	+1.2%	+1.0%～+1.4%	+1.2%
	GDPデフレーター(前年比)	—	0.0%	0.0%～+0.1%	0.0%
	8:50 4月国際収支統計				
	経常収支(原数値、億円)	3,379	2,877	▲2,650～8,200	1,164
	8:50 5月貸出・預金動向				
	国内銀行貸出残高(前年比)	—	—	—	+2.2%
	13:30 4月特定サービス産業動態統計調査				
6月10日 (火)	14:00 5月消費動向調査				
	消費者態度指数(一般世帯、季調値)	—	—	—	37.0
	15:00 5月景気ウォッチャー調査				
	現状判断 DI	—	—	—	41.6
	先行き判断 DI	—	—	—	50.3
6月11日 (水)	8:50 5月マネーストック				
	M2(前年比)	+3.2%	+3.2%	+3.0%～+3.4%	+3.4%
	M3(前年比)	+2.7%	+2.7%	+2.5%～+2.8%	+2.8%
	広義流動性(前年比)	+2.8%	+2.8%	+2.2%～+3.1%	+3.1%
	8:50 4月第3次産業活動指数				
6月12日 (木)	(前月比)	▲4.6%	▲3.5%	▲5.6%～▲1.5%	+2.4%
	(前年比)	▲1.7%	—	—	+3.0%
	8:50 5月企業物価指数				
	(前月比)	+0.1%	+0.1%	▲0.5%～+0.4%	+2.8%
	(前年比)	+4.1%	+4.1%	+3.5%～+4.5%	+4.1%
6月13日 (金)	8:50 4-6月期法人企業景気予測調査				
	景況判断BSI大企業製造業	—	—	—	+12.5
	全産業	—	—	—	+12.7
	8:50 4月機械受注統計				
	船電除く民需(前月比)	▲12.5%	▲10.8%	▲16.8%～+1.2%	+19.1%
6月14日 (土)	(前年比)	+13.0%	+13.3%	+4.1%～+20.7%	+16.1%
	金融政策決定会合(～13日)				

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

6月13日（金）	13:30	4月鉱工業生産指数・確報				
		鉱工業生産指数（前月比）	—	—	—	▲2.5%
		（前年比）	—	—	—	+4.1%
		稼働率指数（前月比）	—	—	—	+0.4%
		生産能力指数（前年比）	—	—	—	▲1.8%
	13:30	4月商業販売統計・確報				
		小売業販売額（前年比）	—	—	—	▲4.4%
		日銀総裁定例記者会見				
未定		6月月例経済報告				

（注）市場予測はBloomberg、日経 quick 調査をベースに作成

【重要指標の当社予測とコメント】

1－3月期GDP 2次速報・実質GDP成長率 当社予想：前期比年率 +5.7% 中央値：同 +5.6%

前期比年率+5.7%（前期比+1.4%）と、1次速報段階の前期比年率+5.9%（前期比+1.5%）からほぼ変わらずと予想する。法人企業統計の結果が反映されることで、設備投資が上方修正、在庫投資が下方修正されるとみられるが、いずれも修正は小幅で、GDP成長率も1次速報からほとんど変化なしと予想する。景気認識に変更をもたらすものにはならないだろう。「外需が足を引っ張る一方、駆け込み需要による個人消費の急増と、設備投資の伸び拡大が押し上げ要因になり、極めて高い成長が実現」という構図も1次速報から変わらない。

（主席エコノミスト：新家 義貴）

4月国際収支・経常収支（原数値） 当社予想：3,379億円 中央値：2,877億円

4月の経常収支（原数値）は3,379億円の黒字を予想する。季節調整値でみても、3,300億円程度の黒字と、4ヶ月ぶりの黒字になると見込んでいる。経常収支（季調値）の黒字転化の主因は、貿易赤字の大幅縮小だ。消費税率引き上げ前の駆け込み需要の反動減などを背景に、輸入が大きく減少したことが貿易赤字の縮小に繋がった。先行きの経常収支は、海外経済の持ち直しを背景に輸出が増加することなどが見込まれ、黒字基調で推移するものと予想している。

（副主任エコノミスト：高橋 大輝）

5月企業物価指数・国内企業物価 当社予想：前年比 +4.1% 中央値：同 +4.1%

5月の企業物価は前年比+4.1%（除く消費税+1.2%）、前月比+0.1%と予測する。経過措置の影響によって4月に顕在化しなかった消費増税分（+0.2%pt）が5月に反映される見込みだ。消費税の影響を除けば、円安効果の一巡などを背景に企業物価全体の伸び幅は縮小を続けるだろう。

（エコノミスト：越前 智亜紀）

4月機械受注・船舶電力除く民需 当社予想：前月比 ▲12.5% 中央値：同 ▲10.8%

前月比では大幅減になる可能性が高いが、3月の急増の反動の面が大きく、均して見れば増加基調にあると考えられる。消費増税後の4月には駆け込みの反動から個人消費が大きく落ち込んでいるが、設備投資の増加が今後の景気下支えに寄与すると期待される。

（主席エコノミスト：新家 義貴）

図表 1

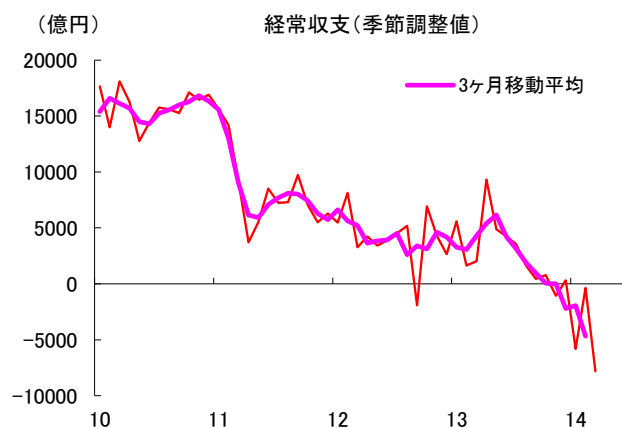
2014年1-3月期GDP2次速報予測

(%)	
実質GDP	1.4
(前期比年率)	5.7
民間最終消費支出	2.1
民間住宅	3.1
民間企業設備	5.1
民間在庫品増加(寄与度)	▲ 0.3
政府最終消費支出	0.1
公的固定資本形成	▲ 2.6
財貨・サービスの輸出	6.0
財貨・サービスの輸入	6.3
名目GDP	1.2
(前期比年率)	4.9

※断りの無い場合、前期比(%)
 (出所)内閣府「国民経済計算」、第一生命経済研究所

図表 2

経常収支(季節調整値)



(出所)財務省「国際収支統計」

図表 3

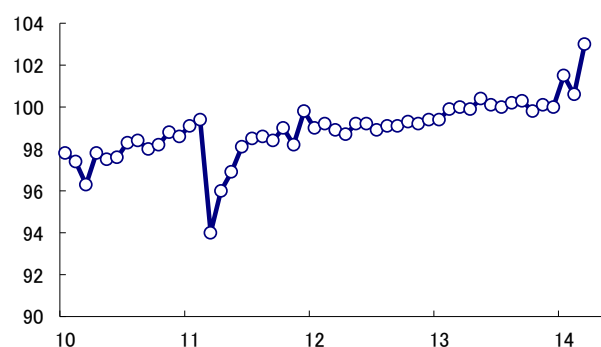
国内企業物価指数(前年比)



(出所)日本銀行「企業物価指数」

図表 4

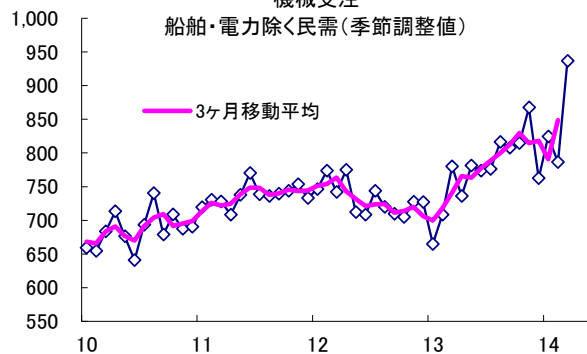
(2005年=100) 第3次産業活動指数(季節調整値)



(出所)経済産業省「第3次産業活動指数」

図表 5

(10億円)

機械受注
船舶・電力除く民需(季節調整値)

(出所)内閣府「機械受注統計」

6月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
6/2 1-3月期法人企業統計(8:50) 5月自動車販売(14:00) 5月軽自動車販売(14:00) (米)5月ISM製造業景気指数 (米)4月建設支出 (米)5月自動車販売台数 (欧・独・仏)5月製造業PMI(確) (英)5月製造業PMI	3 5月マネタリーベース(8:50) 4月毎月勤労統計(10:30) (米)4月製造業受注 (英)5月ネーションワイド住宅価格 (豪州)金融政策決定会合	4 (米)4月貿易収支 (米)ページブック (米)5月ISM非製造業指数 (欧・独・仏)5月サービス業PMI(確) (欧)1-3月期GDP(改) (豪州)1-3月期GDP	5 (欧)4月小売売上高 (欧)ECB理事会 (独)4月製造業受注 (英)BOE金融政策決定会合 (韓国)1-3月期GDP(改)	6 4月景気動向指数(14:00) 4月家計消費状況調査(14:00) (米)5月雇用統計 (米)4月消費者信用残高 (独)4月貿易収支 (独)4月鉱工業生産 (仏)4月貿易収支
9 1-3月期GDP2次速報(8:50) 4月国際収支(8:50) 5月貸出・預金動向(8:50) 4月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 5月消費動向調査(14:00) 5月景気ウォッチャー調査(15:00)	10 5月マネーストック(8:50) 4月第3次産業活動指数(8:50) (米)4月卸売在庫 (仏)4月鉱工業生産 (英)4月鉱工業生産 (トルコ)1-3月期GDP	11 5月企業物価(8:50) 4-6月期法人企業景気予測調査(8:50) (米)5月財政収支 (英)5月失業率	12 4月機械受注統計(8:50) 金融政策決定会合(～13日) ※6月月例経済報告 (米)5月小売売上高 (米)5月輸入物価 (米)4月企業在庫 (欧)4月鉱工業生産 (欧)ECB月報 (仏)5月消費者物価 (ニュージー)金融政策決定会合 (韓国)金融政策決定会合 (インドネシア)金融政策決定会合	13 4月鉱工業指数・確(13:30) 4月商業販売統計・確(13:30) 日銀総裁定例記者会見 (米)5月生産者物価 (米)6月ミシガン大消費者センチ(速) (欧)4月貿易収支 (独)5月消費者物価(確)
16 6月金融経済月報(14:00) (米)5月鉱工業生産 (米)6月NY連銀指数 (米)6月NAHB住宅市場指数 (欧)5月消費者物価(確)	17 4月建設総合統計(14:00) (米)5月消費者物価 (米)5月住宅着工件数 (独)6月ZEW景況指数 (英)5月消費者物価	18 金融政策決定会合議事要旨(5月20,21日分)(8:50) 5月貿易統計(8:50) 1-3月期資金循環(8:50) 4月毎月勤労統計・確(10:30) ※5月全国百貨店売上高(14:30) (米)FOMC (欧)4月建設支出 (英)金融政策会合議事録	19 6月ロイター短観(8:30) 4月全産業活動指数(13:30) 4月景気動向指数改訂(14:00) ※5月チェーンストア販売統計(14:00) (米)6月フィラ連銀指数 (米)5月景気先行指数 (英)5月小売売上高 (フィリピン)金融政策委員会	20 5月コンビニエンスストア統計(16:00)
23 (米)5月中古住宅販売件数 (欧・独・仏)6月製造業PMI(速) (欧・独・仏)6月サービス業PMI(速) ※(英)6月ネーションワイド住宅価格	24 (米)6月CB消費者信頼感指数 (米)4月S&Pケース・シラー住宅価格 (米)4月FHFA住宅価格指数 (米)5月新築住宅販売件数 (独)6月Ifo景況指数 (トルコ)金融政策決定会合 ※(ベトナム)4-6月期GDP	25 5月企業向けサービス価格指数(8:50) (米)5月耐久財受注 (米)1-3月期GDP(確) (仏)6月INSEE企業景況感 (台湾)金融政策決定会合	26 (米)5月個人所得・消費	27 5月消費者物価・全(8:30) 6月消費者物価・都(8:30) 5月家計調査(8:30) 5月労働力調査(8:30) 5月一般職業紹介状況(8:30) 5月商業販売統計(8:50) 5月投入・産出物価指数(8:50) (米)6月ミシガン大消費者センチ(確) (欧)6月経済信頼感 (独)6月消費者物価(速) (仏)1-3月期GDP(確) (仏)5月消費支出 (英)1-3月期GDP(確)
30 5月鉱工業指数(8:50) 5月住宅着工統計(14:00) (米)6月シカゴPMI (欧)5月M3	7/1 6月日銀短観(8:50) 5月毎月勤労統計(10:30) 6月自動車販売(14:00) 6月軽自動車販売(14:00) 平成26年路線価 (米)ISM製造業景気指数 (米)6月自動車販売台数 (欧・独・仏)6月製造業PMI(確) (独)6月失業率 (英)6月製造業PMI (豪州)金融政策委員会	2 6月マネタリーベース(8:50) 6月短観業種別計数及び調査全容(8:50) (米)5月製造業受注	3 (米)ISM非製造業景気指数 (米)5月貿易収支 (欧)ECB理事会 (欧・独・仏)6月サービス業PMI(確) (欧)5月小売売上高	4 5月家計消費状況調査(14:00) (米)6月雇用統計 (独)5月製造業受注

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

7月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
6/30 5月鉱工業指数(8:50) 5月住宅着工統計(14:00) (米)6月シカゴPMI (欧)5月M3	7/1 6月日銀短観(8:50) 5月毎月勤労統計(10:30) 6月自動車販売(14:00) 6月軽自動車販売(14:00) 平成26年路線価 (米)ISM製造業景気指数 (米)6月自動車販売台数 (欧・独・仏)6月製造業PMI(確) (独)6月失業率 (英)6月製造業PMI (豪州)金融政策委員会	2 6月マネタリーベース(8:50) 6月短観業種別計数及び調査全容(8:50) (米)5月製造業受注	3 (米)ISM非製造業景気指数 (米)5月貿易収支 (欧)ECB理事会 (欧・独・仏)6月サービス業PMI(確) (欧)5月小売売上高	4 5月家計消費状況調査(14:00) (米)6月雇用統計 (独)5月製造業受注
7 5月景気動向指数(14:00) (独)5月鉱工業生産 ※(シンガポール)4-6月期GDP(速)	8 6月貸出・預金動向(8:50) 5月国際収支(8:50) 6月景気ウォッチャー調査 (米)5月消費者信用残高 (独)5月貿易収支 (英)5月鉱工業生産	9 6月マネーストック(8:50) 5月特定サービス産業動態統計調査(13:30) (米)FOMC議事録	10 6月企業物価(8:50) 6月消費動向調査(14:00) 5月機械受注統計(8:50) 5月第3次産業活動指数(8:50) (米)5月卸売在庫 (英)BOE金融政策決定会合 (仏)5月鉱工業生産 (仏)6月消費者物価 (欧)ECB月報 (韓国)金融政策決定会合 (インドネシア)金融政策決定会合 (マレーシア)金融政策委員会	11 (米)6月財政収支 (独)6月消費者物価(確) (メキシコ)金融政策委員会
14 5月鉱工業指数・確(13:30) 5月商業販売統計・確(13:30) 金融政策決定会合(～15日) (欧)5月鉱工業生産	15 日銀総裁定例記者会見 (米)6月小売売上高 (米)6月輸入物価 (米)5月企業在庫 (米)7月NY連銀指数 (独)7月ZEW景況指数 (英)6月消費者物価	16 7月金融経済月報(14:00) (米)6月生産者物価 (米)6月鉱工業生産 (米)7月NAHB住宅市場指数 (米)ベージュブック (欧)5月貿易収支 (英)6月失業率 ※(ブラジル)金融政策委員会 (中国)4-6月期GDP	17 7月ロイター短観(8:30) ※7月主要銀行貸出アンケート調査(8:50) 5月建設総合統計(14:00) ※6月全国百貨店売上高(14:30) (米)6月住宅着工件数 (米)7月フィラ連銀指数 (欧)6月消費者物価(確) (欧)5月建設支出 (南ア)金融政策委員会 (トルコ)金融政策委員会	18 金融政策決定会合議事要旨(6月12,13日分)(8:50) 5月毎月勤労統計・確(10:30) ※6月チェーンストア販売統計(14:00) (米)7月ミシガン大消費者センチ(速) (米)6月景気先行指数
21	22 5月全産業活動指数(13:30) 5月景気動向指数改訂(14:00) 6月コンビニエンスストア統計(16:00) ※7月月例経済報告 (米)6月消費者物価 (米)5月FHFA住宅価格指数 (米)6月中古住宅販売件数	23 (英)金融政策会合議事録 (仏)7月INSEE企業景況感	24 6月貿易統計(8:50) (米)6月新築住宅販売件数 (欧・独・仏)7月製造業PMI(速) (欧・独・仏)7月サービス業PMI(速) (英)6月小売売上高 (ニュージーランド)金融政策委員会 (韓国)4-6月期GDP(速)	25 6月消費者物価・全(8:30) 7月消費者物価・都(8:30) 6月企業向けサービス価格指数(8:50) (米)6月耐久財受注 (欧)6月M3 (独)7月Ifo景況指数 (英)4-6月期GDP(速)
28 ※(英)7月ネーションワイド住宅価格	29 6月家計調査(8:30) 6月労働力調査(8:30) 6月一般職業紹介状況(8:30) 6月投入・産出物価指数(8:50) 6月商業販売統計(8:50) (米)7月CB消費者信頼感指数 (米)5月S&Pケースシラー住宅価格指数 ※(インド)金融政策委員会	30 6月鉱工業指数(8:50) (米)4-6月期GDP(速) (米)FOMC (独)7月消費者物価(速) (欧)7月経済信頼感 (欧)7月消費者物価(速)	31 6月毎月勤労統計(10:30) 6月住宅着工統計(14:00) (米)7月シカゴPMI (米)6月建設支出 (米)7月自動車販売台数 (欧)6月失業率 (独)7月失業率 (仏)6月消費支出 (フィリピン)金融政策委員会	8/1 6月家計消費状況調査(14:00) 7月自動車販売(14:00) 7月軽自動車販売(14:00) (米)7月雇用統計 (米)ISM製造業景気指数 (米)6月個人所得・消費 (米)7月ミシガン大消費者センチ(確) (欧・独・仏)7月製造業PMI(確) (英)7月製造業PMI

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。